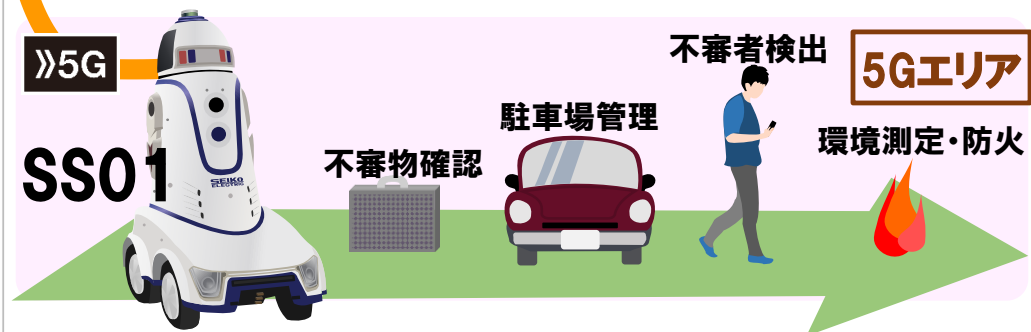


【警備ロボットでの5G活用事例】



5Gを通じて警備状況の映像を
遠隔地の警備会社へリアルタイム送信



【警備ロボットSS01の主な機能】

自動ナビゲーション 自動充電 開閉点検 駐車場管理

環境測定・防火 顔識別・不審者検出

提供価値

高速大容量

低遅延

多数端末接続

実証実験/PoC段階

- 5Gを活用することで、警備ロボットに搭載された6つのカメラから遠隔の警備会社へリアルタイムに映像を伝送できるようになります。
- 遠隔地から警備ロボットのリアルタイム制御、さらに複数ロボットの一括制御をめざしています。

概要

- 警備現場においては、労働人口減少に伴う社会環境の変化を受けてロボット警備サービスの実用化が期待されております。そのためには、警備ロボットのモバイル通信を活用した遠隔制御が求められ、ロボットに搭載された様々なセンサーで取得する位置情報・温度情報・画像などのデータによる安定したリアルタイム制御が必要となります。
- 警備ロボットSS01は最新の3Dレーザーナビゲーションシステムを搭載した多機能警備ロボットです。自律走行を行い、屋内外・天候・昼夜に関わらず安全にパトロールが行えます。

コラボレーションパートナー

正興電機製作所が有する情報と制御の独創技術でロボット×5Gの未来を創造します。正興電機製作所は警備ロボットだけでなく、自動巡視点検機能やメーターの自動識別などを搭載した巡回点検ロボットも展開しています。

